

CAC 通信

2020年12月期 中間報告書 2020.1.1—2020.6.30



トップメッセージ

アフターコロナにおける顧客のニーズをとらえ、
収益の確保に重点的に取り組みます。

2020年12月期第2四半期の売上高は、2019年10月に子会社化したMitrais Pte. Ltd.(以下「Mitrais」)の連結寄与があったものの、インド子会社における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大に伴う事業活動の制約や前年同期に計上した大型案件の反動減、CRO事業の減収等により、241億39百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

利益については、インド子会社やCRO事業での減収があったものの、Mitraisの新規連結寄与や国内IT事業が堅調に推移したことから、前年同期比で増益となりました。COVID-19の拡大という、期初には予測もできなかった状況下ではありますが、概ね予想通りに業績が推移したこともあり、2020年度中間期の配当は、1株当たり前年同期比5円増配の30円とさせていただきます。

本年はじめからのCOVID-19拡大に伴うロックダウンや事業活動の自粛要請などにより、国内外の至るところに様々な影響が出ています。当社グループは、リモートワークなどを活用し大きな問題なく事業を継続することができましたが、業績へは、海外ITとCROがマイナス影響を受けた一方、国内ITは軽微な影響のみと、セグメント間で差異が生じる結果となりました。

今後も、海外IT、CROでは、業績への影響は避けられないと見ており、国内ITにおいても、顕在化する可能性があります。一方で、現在、国内外でデジタル関連案件への引き合いが増加しているのも事実です。これは、アフターコロナを見据えた、デジタルトランスフォーメーション(DX)への注目、企業のDX対応の加速を受けたもので、当社グループもこの追風に乗っていきたいと考えております。

今後は、子会社の状況を今まで以上に注視し、顧客のDXのニーズを取り込みつつ選択と集中を推進し、利益の確保に努めることで、サステナブルな企業となることを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援をお願いします。

代表取締役社長 酒匂 明彦



ハイライト

- ✓ 売上高はインド子会社やCRO事業の不振により、前年同期比8.0%の減少
- ✓ 営業利益は、減収の影響があったものの、新規子会社の連結寄与や国内IT事業が堅調に推移したこと等により、前年同期比10.4%の増加
- ✓ 経常利益は前年同期比20.4%の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は同21.9%の増加

○ 連結業績概況

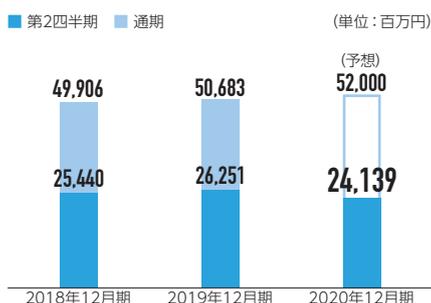
損益計算書 (抜粋)

(単位: 百万円)	2019年12月期 第2四半期累計 自2019年1月1日 至2019年6月30日	2020年12月期 第2四半期累計 自2020年1月1日 至2020年6月30日
	売上高	26,251
売上総利益	5,229	5,350
販売費及び一般管理費	4,391	4,425
営業利益	837	924
経常利益	810	976
税金等調整前四半期純利益	814	919
親会社株主に帰属する四半期純利益	438	535

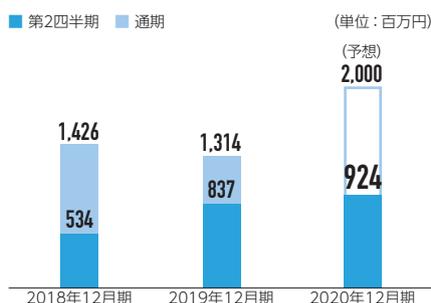
貸借対照表 (抜粋)

(単位: 百万円)	2019年12月期 2019年12月末	2020年12月期 第2四半期 2020年6月末
	資産の部	
流動資産	22,471	20,864
固定資産	23,155	21,518
資産合計	45,626	42,383
負債の部		
流動負債	12,554	10,983
固定負債	7,275	6,418
負債合計	19,829	17,401
純資産合計	25,797	24,981
負債純資産合計	45,626	42,383

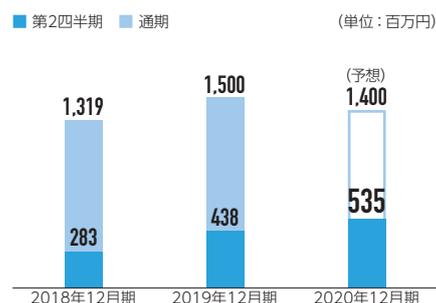
売上高



営業利益



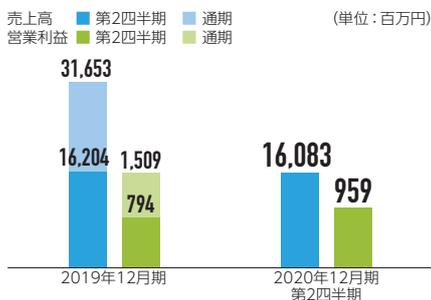
親会社株主に帰属する四半期純利益



○ セグメント概況

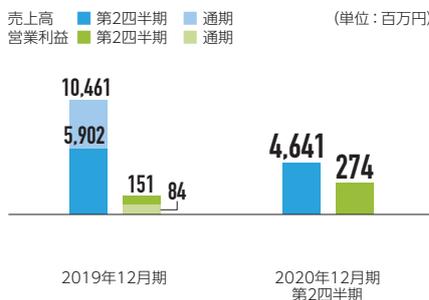
国内IT

売上高構成比 **66.6%**



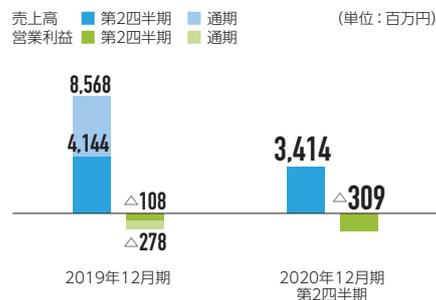
海外IT

売上高構成比 **19.2%**



CRO

売上高構成比 **14.2%**



※ 当連結会計年度より、国内ITセグメントと海外ITセグメント間におけるオフショア事業に係るセグメント利益又は損失の測定方法を変更しております。なお、前連結累計期間のセグメント情報は、変更後の方法で作成しております。



第2四半期決算説明動画を配信中

第2四半期決算説明の動画を配信しております。決算の概況、今後の見通し等を社長の酒匂が説明していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.cac-holdings.com/ir/shiryo.html>



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による業績への影響と見通し

COVID-19の世界的感染拡大に対し、当社グループでは以下の対応方針を掲げました。

当社グループの COVID-19への対応方針

1. 従業員等および関係先の皆さまの感染リスクを可能な限り低減する。
2. 事業への影響を最小化し、お取引先等に悪影響を及ぼさない。
3. 各種対策に際しては、常に人道面で配慮する。

当社グループは、上記対応方針に基づきながら、リモートワークなどを活用し、大きな問題なく事業を継続しました。2020年第2四半期における業績は、海外ITやCROなどはマイナスの影響が出ましたが、国内ITは軽微な影響に留まりました。COVID-19の収束の兆しは見えておらず、今後についても、下記のとおり業績への影響を避けることは難しい状況です。グループ会社の状況を注視しつつ、現在増加しているアフターコロナに対応した顧客のDXニーズを取り込んでいきたいと考えています。

COVID-19による、今後の業績に影響を与える要素

国内IT	<ul style="list-style-type: none"> ↑ 企業のDX対応推進に伴うデジタル関連案件の引き合い増加 ↓ 一部顧客にてコスト抑制の動きや、案件の延期等が発生
海外IT	<ul style="list-style-type: none"> ↑ 企業のDX対応推進に伴うデジタル関連案件の引き合い増加 ↓ 主要拠点エリアのロックダウンの長期化等に伴う、事業活動の制限
CRO	<ul style="list-style-type: none"> ↓ 製薬会社の治験の症例数の減少や中断、延期等に伴うCROサービス需要の減少

上期の取り組み

CACがWindows Virtual Desktop導入支援サービスの提供を開始

株式会社シーエーシーは、Microsoft Azure上で提供される仮想デスクトップ基盤である「Windows Virtual Desktop(WVD)」の導入支援サービスを開始しました。WVDは、企業に働く社員たちが『いつでも、どこでも、誰とでも、どんな仕事にも、つながる』ことを可能にするクラウド型の仮想デスクトップによるテレワークを導入するサービスです。

CACは、WVD利用について導入から運用サポートまでトータルにサービス提供し、「テレワークの導入を早期に進めたい」「デジタル技術で新たな就業環境を構築したい」という企業の要望に応じてまいります。

いつでも、どこでも、誰とでも、
どんな仕事にも、つながる



出張先で！ 在宅で！ タブレットで！

WVDの導入で実現できる、企業の様々な要望

- テレワークをはじめとした働き方の改革で、優秀な人材を獲得(いつでもどこからでも、社内と同じ環境を提供)
- 自然災害対策・パンデミック対策
- PC運用管理業務の効率化によるコスト削減
- 情報漏洩・セキュリティへの対策

株主様への積極的な利益還元に取り組んでいます。

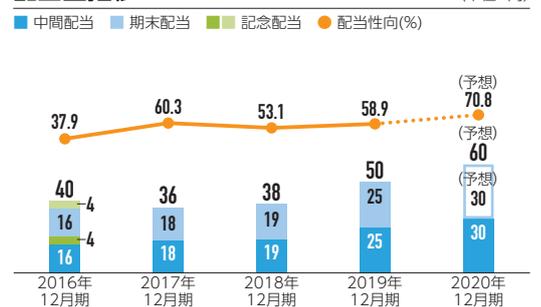
当社は、連結配当性向に留意した安定的な配当を継続することを基本方針としております。

また、現在遂行中の中期経営戦略(2018年度～2021年度)においては、資本効率改善と株主還元の強化をその基本方針の一つに掲げており、事業成長に向けた投資と財務健全性、株主還元強化のバランスを確保しながら適切な利益配分に努めております。

上記の方針を受けて、中間配当は1株当たり5円増配の30円とし、年間配当は1株当たり10円増配の60円を予定しています。

配当金推移

(単位:円)



株主様アンケート ご協力のお願い

当社では、皆さまからのご意見を経営・IR活動の参考にさせていただきたいと考えております。ぜひご意見・ご感想をお寄せください。ご回答いただいた方に謝礼(Quoカード500円分)を進呈いたします。なお、ご回答者が200名を超えた場合は抽選といたしますので、ご了承ください。

締め切り: 2020年9月30日(水)



Web回答手順

<https://www.cac-holdings.com/question/>

ホームページ

IR情報

株主アンケート



→携帯電話・スマートフォンからもアクセスできます。

QRコードから直接アンケート画面にアクセスすることもできます。



住所変更お届出のお願い

株主様宛にお送りしている株式関係の重要書類などの送付物を確実にお届けするため、ご住所が変更となった株主様は、お取引の証券会社等へ住所変更のお届出をお願いいたします。



IRメール配信ぜひご登録ください

最新のニュースリリースなど、当社IRに関する情報について、ご登録のメールアドレスにお知らせいたします。お知らせをご希望の方は、下記のURLからご登録ください。

<https://www.cac-holdings.com/ir/irmail.html>

CAC IR メール

検索

会社情報・株式の状況 (2020年6月30日現在)

会社概要

商号	株式会社CAC Holdings
英文社名	CAC Holdings Corporation
本社	東京都中央区日本橋箱崎町24番1号 TEL.03-6667-8001(代表)
設立	1966年8月8日
資本金	37億2百万円
従業員数	34名(グループ従業員数 5,102名)

役員

代表取締役社長	酒 匂 明 彦
専務取締役	清 水 東 吾
取締役	西 森 良 太
社外取締役	黒 田 由 貴 子
社外取締役	森 時 彦
監査役	吉 田 昌 亮
監査役	川 真 田 一 幾
社外監査役	本 多 広 和
社外監査役	石 野 雄 一

株式の状況

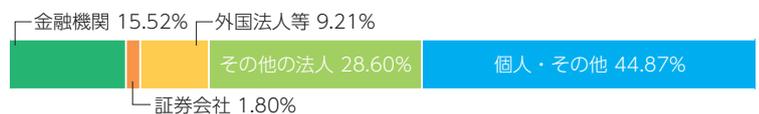
発行可能株式総数	86,284,000株
発行済株式の総数	20,541,400株
総株主の議決権の数	165,583個
株主数	5,370名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	所有株式数の割合 (%)
株式会社小学館	3,102	18.73
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	995	6.01
株式会社SHIFT	682	4.12
CAC社員持株会	632	3.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	488	2.94

※ 2020年6月30日現在、自己株式3,976千株を保有していますが、上記株主からは除外しています。所有株式数の割合は自己株式を除外して算出しています。

所有者別分布状況



※ 単元未満株式7,000株を除外しております。
自己株式は「個人・その他」に含めて記載しております。

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月下旬開催
期末配当基準日	12月31日(中間配当金の支払いを行うときは6月30日)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告(https://www.cac-holdings.com/) ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部